

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ～ 85℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃
	電 圧	A C 3 0 V		適合コネクタ	DF36#-15S-0.4V
	電 流	AWG42 : 0.25A AWG44 : 0.2A (注2) AWG46 : 0.15A		適合電線	AWG42～46極細同軸線
性 能					
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○ ○
	表示	目視にて確認する。			○ ○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。		信号 : 80 mΩ以下 GND : 80 mΩ以下	○ —
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。		50MΩ以上	○ —
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○ —
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		①接触抵抗 (初期からの変化量) 信号 : 50 mΩ以下 GND : 50 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 10サイクル試験する。		① 1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	耐衝撃性	加速度 490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波 3軸両方向 各3回試験する。			○ —
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55℃→ 85℃ 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2～3分)		①接触抵抗 (初期からの変化量) 信号 : 50 mΩ以下 GND : 50 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 25 MΩ以上	○ —
	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 湿度 90～ 95%中に 96 時間 放置する。		③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。		機能を損なう異常のないこと。	○ —
	二酸化硫黄	濃度 10～15ppm, 96 時間放置する。			○ —
	はんだ耐熱性	①ボンディングの場合 MAX 270℃, 5秒以内 / 200℃以上, 30秒以内 ②手半田の場合 350℃, 3秒以内		外観の変形及び端子などに著しいガタのないこと。	○ —
	はんだ付け性	はんだ温度 230℃, 浸せき時間 3秒間 のはんだ 付けを行う。		はんだ浸せき面の 95% 以上が新しいはんだで濡れていること。	○ —
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) コネクタ部の温度上昇のみとなり、ケーブルの温度上昇は含みません。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用している。				承認	TS. SAKATA 11.11.08
				検 図	HS. OZAWA 11.11.08
				担 当	TP. MATSUMOTO 11.11.07
				製 図	TP. MATSUMOTO 11.11.07
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-320250-01	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF36C-15P-0.4SD (51)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL662-4035-2-51	△ 1/1